



岩上 力の『京都のための京都を知る』

【第1回】東山三十六峰から学び知る京都

主催 京都商工会議所

「山を観るのは、古人を観るようなものである。観る者の心ひとつで、山のありかたは千差万別する。無用にも有用にも。遠くにも、身近にも。山に対して、山を観るがごとく、時をへだて、古人を観る。興味はつきない。」

これは、随筆宮本武蔵に著わされた吉川英治先生の言葉です。吉川英治先生は、山を通して古人を観ておられますが、このたびの本講座では、比叡山から稻荷山までつづく東山三十六峰の山々から京都を垣間見ることにはいたしましょう。

吉川英治先生の思考に申すまでもなく遙か及びませんが、京の心だけは外すことなく、「我以外、すべて師」ということを大切にし、そして京都検定の試験対策の一助になることを念じて、真心を込めて誠心誠意お話しさせていただきます。

それでは、暫し岩上ワールドへおこしやす。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

◆ 日 時 ◆ 平成30年 7月28日 (土) 13:30~16:30

(講義途中で休憩があります)

◆ 会 場 ◆ 京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

※駐輪場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

◆ 受講料 ◆ 3,000円 (レジュメ含む)

◆ 講 師 ◆ 岩上 力氏 (儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京の儀式作法入門」「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「わが人生廻り舞台」等多数。



今後の開催予定

【第2回】平成30年11月11日 (日) 13:30~16:30

神話と芸能、そして芝居の世界

【第3回】平成31年 2月23日 (土) 13:30~16:30

品性と冥加と品格、そして桂離宮

※内容は変更になる可能性があります。



岩上 力の『京都のための京都を知る』

【第2回】神話と芸能、そして芝居の世界

主催 京都商工会議所

お正月に「数の子」「田作り」「たたき牛蒡」を食べることは、テキストに書かれている通りですが、京の人々が必ず食するものとして「たたき牛蒡」「^{くわい}慈姑」「雑煮大根」があります。これは日本神話に因み、日本の繁栄を願って食されるのです。その神話の中に芸能の起因をも見出すことが出来ます。

芸能といえば、その故郷は「宇治の地」だとされるのは何故だかご存知ですか？

南都（奈良）興福寺の大和猿楽の発生要因は、「宇治猿楽」にあったのです。

一方、歌舞伎の発祥地は北野天満宮だと言われていますが、歌舞伎の祖である「出雲阿国」のかぶき踊りに対する熱い思いをはずして日本の芸能を語ることは出来ません。

京都びとの誇りでもある「南座さん」の再開場を祝して、このたびは、芝居の世界にご案内させていただきます。

「東西、東西、隅から隅まで、ずず、ずい〜っと、お願い上げ奉ります」。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

◆ 日 時 ◆ 平成30年 11月11日（日） 13:30～16:30
(講義途中に休憩があります)

◆ 会 場 ◆ 京都商工会議所（地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ）
※駐輪場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

◆ 受講料 ◆ 3,000円（レジュメ含む）

◆ 講 師 ◆ 岩上 力氏（儀式作法研究会 代表・京都検定 講師）

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京の儀式作法入門」「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか？」「わが人生廻り舞台」等多数。



今後の開催予定

【第3回】平成31年 2月23日（土） 13:30～16:30
品性と冥加と品格、そして桂離宮

※内容は変更になる可能性があります。



岩上 力の『京都のための京都を知る』

【第3回】品性と冥加と品格 そして桂離宮

主催 京都商工会議所

昨今、品性や品格という言葉をよく耳にするようになりました。しかし、「品性・品格」とは一体どのようなものなのでしょう。そして、「品性・品格」を身に付けるにはどうすればいいのでしょうか？

2005年の春先、「京都検定の目指すところは“品格”の習得にあるのです」と京都検定の講師を務めるに際してご教示いただきました。至って簡単な言葉のようですが、何とも奥深く掴まえようとすれば、すぐに抜け落ちてしまいます。

「上等に生きる」という言葉が京都の暮らしの中に存在します。「品格」を手中に収めることで京都のこの素晴らしい感性が見えてきます。それがまた「冥加」に通じます。

「冥加」は、その人の常日頃の言動から生まれてきます。その延長線上に「折れそれ」を心得ることも出来るのです。そして、それらのすべてが「桂離宮」に凝縮されているように私には思われてなりません。

本講座は、京都検定に合格された方・合格を目指す方のみならず、京都を愛し学びたい方を対象に、暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく内容となっております。

◆ 日 時 ◆ 平成31年 2月23日 (土) 13:30～16:30

(講義途中に休憩があります)

今回は土曜日の開催です。お間違いのないようお気をつけください。

◆ 会 場 ◆ 京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

※駐輪場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

◆ 受講料 ◆ 3,000円 (レジュメ含む)

◆ 講 師 ◆ 岩上 力氏 (儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK文化センター京都教室・京都新聞文化センター・東映俳優養成所の講師を務める。

主な著書「京の儀式作法入門」「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「わが人生廻り舞台」等多数。

